

お手数ですが
63円切手をお貼りください

8 9 7 - 0 3 9 2

フリガナ _____
◎ご氏名 _____

年齢 / _____ 歳

広報紙掲載の場合のお名前の表記
本名・匿名・イニシャル

ペンネーム (_____)

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。
◎ご住所 〒 _____

電話 (_____) _____

おたより
まっています



広報紙を読んだ感想、取り上げてほしい記事、最近笑ったこと、身近な話題などなど、何でもけっこうですので、おたよりをお寄せください。

63円切手を貼ってポストから郵送するか、市役所の各庁舎に設置してある「ご意見箱」へご投函ください。

また、ご提言やアイデアなど皆さまの声も「ご意見箱」にお寄せください。

◀点線に沿って切り取ってください。
(官製はがきでも可)

南九州市役所 企画課 行

街かど探偵

～あたしい風を呼ぶ担い手～

地域おこし協力隊

File.121

今回は令和3年4月に地域おこし協力隊へ着任し、1年が経過した隊員の活動を基に、地域おこし協力隊について紹介します。



地域おこし協力隊って？

都市地域の方が過疎地域などに移住して、おおむね1年以上3年以下の期間で地方自治体からの委嘱により、地域での協力活動を行いながら、定着・定住を図る取り組みのことです。



最近の活動は？



▲ウッドチップの道をつくる様子

公園内の森の環境改善や楽しい空間の創出のために、地元団体や専門団体と協働で番所鼻自然公園内の森にウッドチップの小道やデッキベンチを作りました。

地元住民や子どもたちも一緒に作業しながら、みんなで森を守り・育てていけるように意識しています。



今後、協力隊員として取り組みたいことは？

まずは番所鼻自然公園をイベントで湧く、賑わいのある風景が日常的に生まれるような環境にしたいです。ここにしかない海や森といった豊かな自然を生かして、公園内でのアウトドア事業を展開していきたいです。さらに、この取り組みが市内全体に広がっていくように地域や団体と連携していきたいと考えています。



▲キッチンカーイベントの様子



原本 太郎 さん

開聞岳を望む海岸や茶畑に感動しました。移住者がチャレンジしやすい雰囲気もあり、移住を決めました。普段は市役所・地元団体と連携しながら、公園のリニューアルや維持管理、イベント開催などを行っています。

現在は3人が地域おこし協力隊として着任しており、活動報告は市のホームページで公開しています。また活動期間を終えた隊員の情報も掲載中です！

